# WebQKAN 構築**手順書** (mac OS)

### 日本医師会 ORCA 管理機構株式会社

2024年8月13日

## 目次

1.概要	2
2.Google Chrome によるクライアント環境の構築手順	3
2−1.Google Chrome のダウンロード・インストール	3
2-2.拡張 OS ネイティブモジュールのインストール	4
2−3. Chrome 拡張機能のインストール	6
2−4. GoogleChrome の追加設定	7
2-4-1.プレビュー表示のため、Chrome 内で PDF を表示する設定が必要になります	7
2-4-2.PDF ダウンロード時、ブラウザのセキュリティによってブロックされないよう許可設定を追加します	7
2-4-3.PDF プレビュー時、ブラウザのセキュリティによってブロックされないよう許可設定を追加します	8
2−5.証明書のインポート	9
2-5-1.既存の証明書が更新されている場合	10
2-5-2.導入業者から配布された証明書をインポートする場合	11
2-5-3. 証明書の有効期間が過ぎ、WebQKANに接続できない場合場合	11
2-6.WebQKAN へのアクセス	12

#### 1.概要

WebQKAN では、現状、下記クライアントソフトを提供しています。

- •Web ブラウザ: Google Chrome
- Java: ORCAMO クライアント(monsiaj)

2023 年 8 月「給管帳クラウド」から「WebQKAN」にリニューアルリリースをおこないましたが、 このリリースに伴い、リニューアル前に利用していた ORCAMO クライアント(monsiai)については廃止となる予定です。

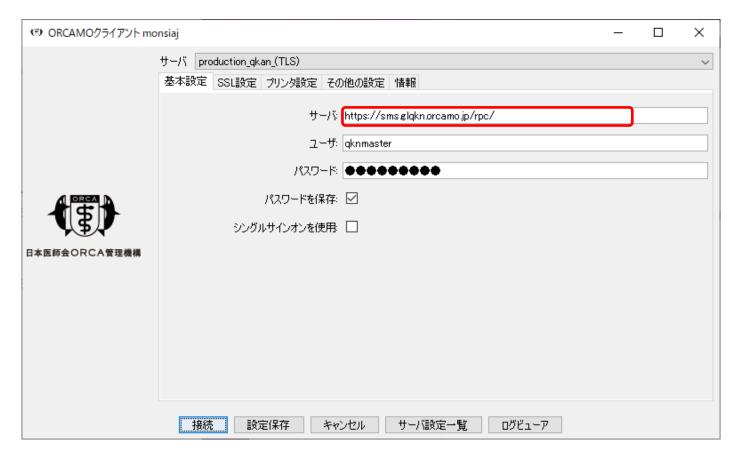
### 提供終了時期 : 2026 年 3 月 31 日

ORCAMO クライアント(monsiaj)が廃止となることから、クライアントソフトを「GoogleChrome」へ移行していただきますようお願いいたします。

本ドキュメントでは、「Google Chrome」への移行手順を記載しておりますので、 本資料の作業手順に従って、クライアント環境を構築してください。

#### ※Web ブラウザ (GoogleChrome)への移行対象者は下記になるので、必ずご確認ください。

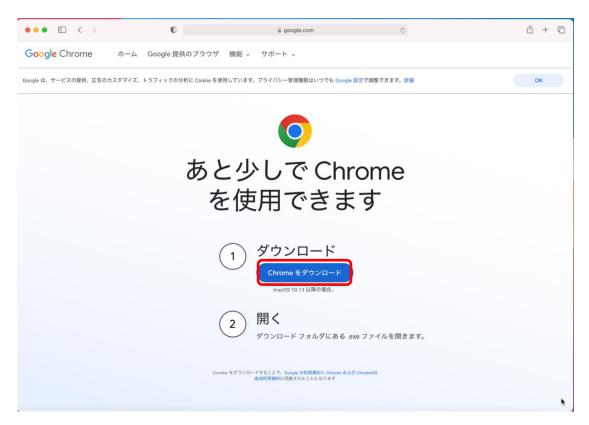
- 1.現在使用されているクライアントソフトを実行し、下記画面が表示される場合
- 2.「サーバ」の赤枠の URL が「https://sms.glqkn.orcamo.jp/rpc/」になっている場合



#### 2.Google Chrome によるクライアント環境の構築手順

2-1.Google Chrome のダウンロード・インストール 下記 URL にアクセスし、[Chrome をダウンロード]をクリックしてダウンロードしてください。

URL: https://www.google.com/intl/ja\_jp/chrome/





左記画面になり、保存場所の指定画面が出ま したら、デスクトップ等のわかりやすい場所を 指定して保存してください。

※保存場所の指定画面が表示されない場合は、ダウンロードフォルダやデスクトップ等をご確認いただき、[googlechrome.dmg]があるかご確認ください。



[googlechrome.dmg]をダブルクリック後、アナウンスに従ってインストールをおこなってください。

2-2.拡張 OS ネイティブモジュールのインストール 下記 URL にアクセスし、[macOS 版]をクリックしてダウンロードしてください。

URL: https://www.orcamo.co.jp/products/extensions.html



保存場所の指定画面が出ましたら、デスクトップ等のわかりやすい場所を指定して保存してください。 ※保存場所の指定画面が表示されない場合は、ダウンロードフォルダやデスクトップ等をご確認いただき、 [OrcamoCloudExtensionXXX.pkg] (XXX=バージョン情報) があることをご確認ください。



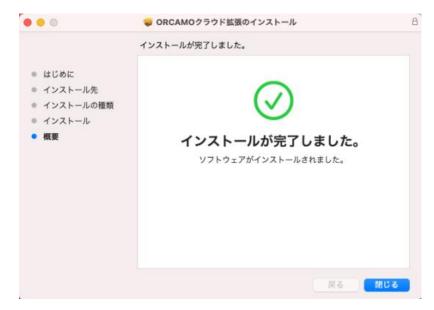
[OrcamoCloudExtensionXXX.pkg]を ダブルクリックしてください。



インストーラが表示されましたら、[続ける]を クリックしてください。



インストール画面が表示されましたら、[インストール]をクリックしてください。



完了画面が表示されましたら、[閉じる]を クリックしてください。

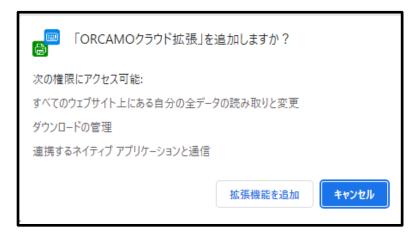
#### 2-3. Chrome 拡張機能のインストール

Google Chrome から下記 URL にアクセスし、[Chrome に追加]をクリックしてください。

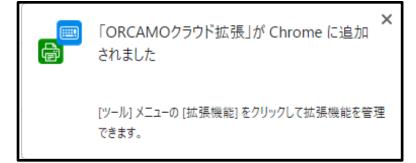
#### URL:

#### ORCAMO 拡張機能





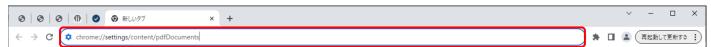
左記画面が表示されるので、[拡張機能を追加]を クリックしてください。



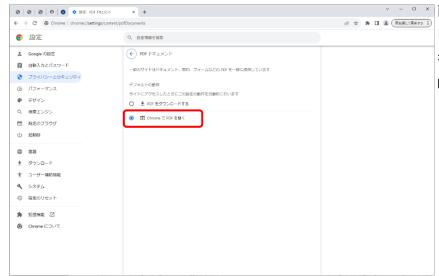
左記画面が表示されましたら追加完了となります。

#### 2-4. Google Chrome の追加設定

2-4-1.プレビュー表示のため、Chrome 内で PDF を表示する設定が必要になります

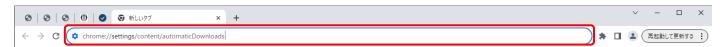


・アドレスバーに chrome://settings/content/pdfDocuments を入力して[enter]をクリックしてください。



画面が変わりましたら、中央の項目にある「サイトにアクセスしたときにこの設定の動作を自動的に行います」内にある「Chrome でPDF を開く」をチェックしてください。

2-4-2.PDF ダウンロード時、ブラウザのセキュリティによってブロックされないよう許可設定を追加します



・アドレスバーに chrome://settings/content/automaticDownloads を入力してください。



「複数のファイルの自動ダウンロードを許可するサイト」の「追加」ボタンをクリックしてください。



入力画面が表示されましたら、 https://[\*.]orcamo.jp を入力後 追加をクリックしてください。

#### 2-4-3.PDF プレビュー時、ブラウザのセキュリティによってブロックされないよう許可設定を追加します



・アドレスバーに chrome://settings/content/popups を入力してください。



「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」の「追加」ボタンをクリックし、



入力画面が表示されましたら、 https://[\*.]orcamo.jp を入力後 追加をクリックしてください。 2-5.証明書のインポート

証明書のインポート(クライアント証明のインストール)

※ 個人情報漏洩を防ぐため、電子証明書の管理・取り扱いには十分にご注意ください。

現在ご利用いただいている WebQKAN の証明書の状態で、おこなう作業方法が異なりますので、下記の 1~3 をご確認いただき、該当する項目の作業をおこなってください。

#### 1.既存の証明書が更新されている場合

→P10の「2-5-1. 既存の証明書が更新されている場合」をご確認ください、

#### 更新されている証明書の確認方法:

#### 2.導入業者から配布された証明書をインポートする場合

→P13 の「2-5-2. 導入業者から配布された証明書をインポートする場合」をご確認ください。

#### 3.証明書の有効期間が過ぎ、WebQKANに接続できない場合

→P15 の「2-5-3. 証明書の有効期間が過ぎ、WebQKAN に接続できない場合」をご確認ください。

#### 2-5-1.既存の証明書が更新されている場合

ORCAMO クライアント(monsiaj)を起動後、「SSL 設定」タブを選択し、「クライアント証明書」の最後部を確認してください。 最後部に「xxxxxxxxxxxxxxxxp12」と記載されている部分をメモしてください。

次に[HD]→[アプリケーション]→[orcamo-client]内にある[xxxxxx\_JP\_uxxxxxxxx\_clientxxx.p12]フォルダを開いていただき、 上記で確認した「xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx.p12」をダブルリックしてください。



パスワード入力画面が表示されます。

証明書がインポートされましたら、12ページをご確認いただき、WebQKANの接続をおこなってください。

2-5-2.導入業者から配布された証明書をインポートする場合

導入業者から配布された証明書と pass ファイルを「HD」→「アプリケーション」にある「orcamo-client」フォルダ内に配置してください。

配置後、フォルダ内を確認すると、「xxxxxx\_JP\_uxxxxxxxx\_clientxxx.p12」(x = 数字)というファイルがあるので、 ダブルクリックしてください。



パスワード入力画面が表示されます。

「HD」→「アプリケーション」→「orcamo-client」 フォルダ内に配置した.pass ファイルを「テキス トエディタ」で開いてください。

※ファイル名は証明書と同じで下記になります。 ファイル名:

「xxxxxx\_JP\_uxxxxxxxx\_clientxxx.pass」

[テキストエディット]で開いていただくとパスワードが記載されているので、パスワードをコピーしてペーストしてください。

証明書がインポートされましたら、12 ページをご確認いただき、WebQKAN の接続をおこなってください。

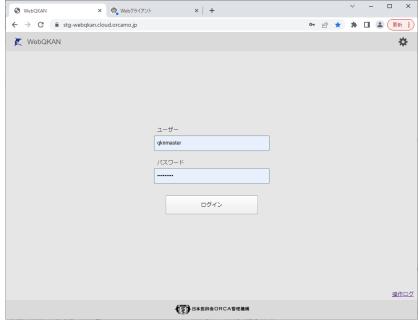
2-5-3. 証明書の有効期間が過ぎ、WebQKANに接続できない場合 証明書の有効期間が過ぎてしまい、接続できない場合につきましては、 WebQKANを導入された業者様にご確認ください。

#### 2-6.WebQKAN へのアクセス

Google Chrome で下記 URL にアクセスしてください。

URL: https://webqkan.cloud.orcamo.jp/





証明書の選択画面が表示されましたら、該当証明書を選択後、[OK]をクリックしてください。

WebQKAN 接続画面になるのでユーザー名とパスワードを入力していただくことで操作可能となります。

初期值:

ユーザー : qknmaster パスワード : qknmaster

#### 補足

•API を利用する場合

WWebQKAN にて API を利用される場合、既存の給管帳とは異なる点がありますので、下記を参考にご利用いただければ幸いです。

- ・APIURL の先頭に「/api/」を追記してリクエストしてください
- ・ca 証明書の指定については、パブリックな証明書を指定していただく必要があるため、 下記 URL よりダウンロードし、ご利用ください。

https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt

・API キーについては、WebQKAN 管理サイトよりご確認ください。